



第 17 号

発行日 平成23年 4月吉日(2011)
 発行 新潟産業大学校友会
 責任者 石 塚 延 栄
 編集 新潟産業大学校友会事務局
 新潟県柏崎市軽井川4730番地
 TEL0257-24-8444 (直 通)
 FAX0257-24-8444

広州アジア大会水球競技銅メダル獲得



表彰式

新潟産業大学経済学部助手 青柳 勸

昨年10月に経済学部に着任した青柳勸助手が主将を務める日本代表チームが第16回アジア競技大会水球競技において、銅メダルを獲得しました。

2010年F I N A水球ワールドリーグ男子日本代表の主将としてチームを引っ張り、その後社会人の水球クラブチーム「ブルボンウォーターポロクラブ柏崎」を立ち上げて選手兼任監督に就任し、結成1年目で日本選手権を予選から勝ち上がって3位の好成績を収めました。

そして今回のアジア大会で銅メダルを獲得し、青柳選手と日本代表チームにとっては昭和59年以来となる28年ぶりのオリンピック出場に向けての第一歩です。会員のみなさんの応援をお願いします。—— 学報 青海波より抜粋 (写真提供 (株)ブルボン)



3位決定戦 (日本対韓国)

個性豊かで魅力的な大学を目指して



新潟産業大学学長 広川 俊男

校友会会員の皆様には、いつも温かいご指導・ご支援を賜り心より感謝申し上げます。

さて、まず大学の現状をご報告いたします。

「経済経営学科」と「文化経済学科」からなる経済1学部2学科の「コンパクト・ユニバーシティ」への再編を開始してから2年が経ちました。この間に人文学部生全員と産業システム学部の一部留年者を除くほぼ全員が卒業を果たしました。経済学部



「やまね屋」の「とおか市」を題材としたプレゼン

国際コミュニケーション学科生はそのほとんどが最終年度を迎え、就職活動に奮闘しています。旧学部・学科が大切に培ってきた「文化」「教養」「技術」「語学」などの専門分野を濃縮化し、小さいが個性豊かで魅力的な大学を目指した再編の最終段階に入ります。

成果も生まれています。

さる12月18日十日町市クロス10において、地域の活性化案を競い合う「第1回十日町市ビジネス・コンテ



チームNSUのスイーツで十日町を活性化

スト新潟予選会」が開催され、本学から学生3チームが出場し見事1位、2位通過を果たしました。予選通過の発表者二人はいずれも、本学の就職支援プログラム「自己表現のワークショップ」の修了者でした。このワークショップは、声優として活躍中の本学客員講師、堀井真吾さんが厳しく熱く指導する特別講義で、受講生の成長ぶりには目を見張るものがあります。なお、新潟予選会には長岡大学2チーム、長岡技術科学大学2チームが、東京予選会には慶応義塾大学4チーム、京都産業大学1チームが出場しました。本選会は2月26日です。

2月～3月には「訪問介護員（ホームヘルパー2級）」の資格取得講座が学内で開催され、学生24名と市民10名、合計34名が受講いたしました。一般的には受講料9万円前後で開設される講座が、学内では3万7千円で受講できます。「地域社会を主体

的に支える力」を育む試みであり、毎年開講する予定です。校友会会員の皆様にも受講資格がありますので、興味のある方は次年度開設時にお申し込みください。

新年度には、経済・経営の分野で2名の若手教員が着任します。また、卓球とバスケットボールそれぞれの分野で指導実績のある人材が補強されます。水球に続き、これらの部活動がメディアに取り上げられることを期待しています。

しかし、存亡をかけた大学間競争はますます激化しています。昨年度は90余の県外大学が新潟県内に受験会場を設けました。

私たち教職員一同全力を上げて大学改革に取り組んでまいりますので、どうぞ、引き続き本学の教育活動へのご理解と様々な取り組みに対する募金によるご支援を賜りますようお願い申し上げます。



Team燦水会のFM放送を使った活性化実験



学芸員資格をめざして 注目される片岡研究室

種をまく

新潟産業大学経済学部教授 片岡 直 樹

日本・東洋美術史の教員として新潟産業大学に着任し、15年目の春を迎えます。これまでに私の授業を受けた学生は千人ほどになるでしょうか。美術の面白さ、文化財の大切さを伝えるべく日々格闘しています。

一方、その間に柏崎や県内各地で実施した公開講座は60回を超えました。こちらでは夜間、主として年輩の方々を対象に仏教美術の講義をしています。皆さんの熱い学びの姿勢に感心することしきりです。

対する若い学生たちはというと、古い仏像の話などにはピンと来ない者も多いようです。で、苦笑しながら試験の採点をするのでしょうか。ばです。

07年度からは産大が立ち上げた学芸員課程において文化財の保存法や美術品の取り扱い方の講義・



拓本をとる「博物館実習」より

実習を担当しています。所定の単位を取り大学を卒業した者に博物館や美術館で働く学芸員の資格が与えられるという制度で、これまでに十数人の学生が資格を手に入れました。

とはいえ学芸員の募集はたいへん少なく、卒業生のほとんどは一般企業に就職していくのですが、私たち教員は産大で育った「市民学芸員」たちが次の時代を担ってくれることを願ってやみません。

いわゆる行政改革により国や地方自治体の文化財関連予算は著しく削減されています。10年ほど前にはすべての国立博物館・美術館が独立行政法人化されました。国は金を出さなから各館で儲けを出せ、さもなくば潰すよ、ということです。



公開講座「奈良美術への誘い(いざない)」より
(於: 柏崎市民会館)

ことの是非はともかく、この国の文化財のあり方が未曾有の転換期にあることだけは確かです。国の保護が受けられないとすれば、いったい誰がそれを守っていくのでしょうか。

もう何年も前に卒業した教え子たちからメールや葉書が届くようになりました。

「奈良に行きました。先生の講義をもっとちゃんと聞いておけば良かったと後悔しています。」

後悔なんてしてなくていいさ。君が自らすすんで一体の仏像の前に立ったこと。それが僕にはいちばんうれしいことだ。

※美術関係の授業は皆さんも受講できます。詳細は本学教務課まで
(0257-2418436)。



仏像の計測「博物館実習」より

白鳥に学ぶ信じあうことの大切さ

庭 山 進
(短7期)

長嶺大池に53年の晩秋に番い(夫婦)が着水して32年。近年は300羽前後飛来し、シーズン10000余の観光客を和ませています。

白鳥が人間と異なるのは、番いは睦まじく喧嘩(つつつき合い)はなく、兄弟同士、親子の争いもありません。

1度番い(夫婦)になると生涯一緒に離婚や再婚はない。(書名は忘れましたが図書館で読む)それを証明するものとして片親の家族がいたり、幼鳥(兄弟)だけで行動しているのがいます。

親子は固い絆で結ばれ、行動は常に家族単位で、餌を食べるときは左右に親がいて家族以外が近づくと親が追い払い、幼鳥(子供)が食べやすいようにします。

協力と思いやりの1例として、あ

る年の春分の日、12、3羽旅立ちを延ばしている集団がいました。グループは親戚縁者で、その中に最低限1羽旅立ちできないのがいて、みんなそれを案じているのです。

目の前で1団が大きな羽音をたてて舞い上がり、池に親子3羽が残りました。集団は池の上を2回巡回するとみんな戻り、これを4回繰り返して4回目は北へ向かいました。

残った親子のうち幼鳥が長旅出来ない状態になっていたのです。池内を移動する時は、親は子供を左右から抱えるような形で回避していました。幼鳥の容態は日毎に悪化して陸の時間が長くなり、親は片時も子供から離れませんでした。

残念ながら1週間後に息絶えました。すぐ飛び立つだろうと思ったのに、親は池畔から少し離れたところで寄り添って、7時間余微動ともせずたたずんでいました。子供に先立たれた悲



しみか池を無音で2回巡回して北へ去りました。

人間社会では毎日のように殺伐とした事件が起き、中には夫婦、兄弟、親子間で殺傷ということも珍しくありません。

白鳥の生態を観察して、学ぶものが多くあります。

新潟産業大学校友会講演会

～卒業生と市民のためのリフレッシュ講座～

校友会では昨年度、大学と連携し、卒業生のためのリフレッシュ講座、講演会を上越市で開催し、卒業生をはじめ大勢の市民の方から聴講して頂きました。今年度は地元柏崎で開催致しますので、是非、会員の方は市民のみなさんをお誘いの上、大勢参加して頂きたくご案内申し上げます。

1. 日 時 平成23年5月28日(土)
14:00～15:30(13:30開場) 入場無料
2. 会 場 新潟産業大学A号館 A11教室
柏崎市軽井川4730番地 (TEL:0257-24-6655)
3. 演 題 「事例から学ぶ人口減少と地域の変貌」
—柏崎にも視点をおいて—
4. 講 師 高橋真一氏

講師紹介 1970年5月 厚生省人口問題研究所研究技官
1973年6月～ 神戸大学経済学部専任講師
2000年4月 神戸大学大学院経済学研究科教授
2006年6月 日本人口学会会長
2007年4月 神戸大学名誉教授
2008年4月 新潟産業大学客員教授

留学生チューターとして留学生サポート

…… 更なる自己成長を目指して



飯塚 あずさ

経済学部
経済経営学科3年

海外研修で、9月にアメリカのサンフランシスコに1週間滞在しました。特に印象に残ったのは、ヨセミテ国立公園で見た大自然です。環境破壊が地球規模で問題視されている現代で、それを微塵も感じさせない力強い自然の生命力を目の当たりにしました。最初の頃は観光客のゴミの不始末や、熊による人間への被害も少なくありませんでしたが、現地の方々の継続的な呼びかけによって少しずつ改善され、今ではそのようなことはありません。環境破壊を食い止めるには、見守るだけの「保護」ではなく、守るために思索し実行する「保全」が重要だと感じました。私たちの暮らしと環境問題は切り離して考えることができません。これらのバランスを経済学的な視点から考える環境経済の分野に興味を持って取り組んでいます。また、私は留学生チューターとして留学生のサポートをする活動をさせていただきまし

た。昼休みのレクリエーションやクリスマスパーティーなどのイベントの企画・運営を通じて2年間交流してきました。留学生は、非常に勉強熱心であり自国の文化への深い愛情を持つ方々です。それは、紅葉祭で毎年行われる国際スピーチコンテストで実感することが出来ます。私は司会進行を務めさせていただき、間近でその姿を見ることができました。120分の短い時間の中で、故郷の思い出や周囲の方々への感謝の気持ちといった感動するスピーチの発表だけでなく、民族舞踊の披露も見ることが出来ます。これを見て私は、留学生の自国文化への誇りの高さを改めて感じました。自国文化にプライドがあるからこそ、他国の文化を尊重する気持ちも同時に持つことができるのだらうと思います。「自国をよく知る」ということ

が他国への理解を深めるきっかけになると私は考えます。卒業まであと1年となりましたが、更なる自己成長を目指して様々なことにアンテナを張り巡らせ、日々を過ごしていけるように努力します。



運営年会費の納入御礼とお願い

校友会員の多くの皆様から、運営年会費を納入して頂きありがとうございました。多くのみなさんの暖かい気持ちに支えられていることに改めて感謝し、厚く御礼申し上げます。

ご承知のように、運営年会費は校友会報の発行費用や各支部の運営補助金など活動資金の支援費として使用されております。又、会報も内容を更に充実させ、皆様から愛される校友会報にしたいものと頑張っております。

非常に厳しい状況の中ではありますが、是非とも、このような趣旨をご理解頂きご協力よろしくお願い申し上げます。

活躍する卒業生達

酒づくりをとおしての
自然保護活動長岡支部
佐藤 友則
(大1期)

新潟産業大学1期生として卒業し、社会人20年目を迎えました。社会人になっての喜びと苦労話……私の勤務先は清酒メーカーです。業界は「斜陽産業」と言うより「衰退産業」と言えるかもしれません。なぜなら清酒の消費量はピーク時の昭和48年の約4割にまで落ち込んでいます。そういう業界で仕事をしていること自体が苦労なのかもしれません。しかし、私の勤務先は、良い意味で危機感があります。悲壮感や絶望感はありません。むしろ、より良い米作り、酒造りはもちろん、清酒の価値を少しでもわかっていただけたら、新たな情報発信や取組みに挑戦し、活気のある会社だと思います。さて私は、入社以来、経理と営業を行ったり来たりしています。入社

してからの苦労は、苦労なのかもしれませんが、自分の成長のためと考えれば、必要なことだったことなのかもしれません。反面、この会社でなければ経験できない楽しさや喜びの方が大きいのです。

私の勤務先は、自然環境保護活動にも取組んでおり、私の入社動機の一つでもあったのですが、ホテル保護活動をやっています。環境の指標昆虫であるホタルが飛び交う地域で収穫された米で酒を造りたいと地域と小学生と共に取組んでいます。そ



社員田の田植風景

して、社長以下全社員が手植えでの田植えから手刈りでの稲刈りまで交代で管理している社員田での稲作があります。ホテル保護活動も社員田の稲作も苦労かもしれませんが、乱舞するホタルを見れば、その美しさに魅了されますし、我々社員が汗して育てた米が酒になると思うとワクワクし、味も格別です。

卒業した約20年前、20年後の自分を想像できませんでしたが、これから20年後もこういう形であれ、自然に触れていられたら嬉しい。清酒を飲みながら……。

夢をもつことの
すばらしさ柏・刘支部
細山 光夫
(大1期)

大卒1期生の細山光夫です。現在本学の学生課において、「厚生補導業務」と「国際センター業務」についております。担当柄、卒業生との

出会いも多くここに紹介させていただきます。

まずは「松井正道」さん(1999年卒・写真中)です。松井さんは、「三叉路(さんさろ)」というバンドのリードボーカルを務めるプロのミュージシャンです。本学在籍中もプロの道を夢描きながら音楽活動を行い、卒業と同時に上京、他のメンバーと巡り会い「三叉路」を結成しました。数々のライブハウスでの活動や路上ライブを経て、2006年NHK「熱唱オンエアバトル」第2回チャンピオン大会で優勝、同年メジャーデビューを果たし、翌年にはNHK「みんなのうた」でも放送された実力派です。その「三叉路」が、昨年10月の学園祭「紅葉祭」で凱旋ライブを行いました。透き通った歌声とアコースティックギターの色は、講堂満員の観客を魅了しました。また、曲の合間には、柏崎で大学生活を過ごした思い出の話や、夢を諦めずにチャ

三叉路ホームページ<http://www.sansaro.info/>

レンジし続けていつて欲しいと、後輩たちへの思いを熱く語ってくれました。

松井君の今後の活躍を期待します。

「玉城健太」さんは沖縄県出身で、2003年本学人文学部を卒業しました。柏崎で4年間を過ごし、いるうちに新潟県が大好きになり、卒業後は中魚沼郡川西町役場(現十日町市)に就職され、現在十日町市産業振興課で雇用の開発、新規ビジネスの促進等に当たっています。

今、玉城さんが力を入れている事業に「十日町市ビジネスコンテスト(略称トオコン)」があり、これは十日町市の新規ビジネス・雇用の創出、地域経済の活性化などについて、特に大学生の鋭い視点で捉えた斬新なアイデアをプレゼンテーションして競い合うものです。玉城さんが中心となって考案し、コンテストを通じて地元十日町の活性化に繋げたいという熱き思いが伝わってきます。(本学からも学生3チームが参加。新潟予選会で1位・2位を独占し、本選会では1位と3位に入りました。今後、玉城さんの益々の活躍が期待されます。)

留学生の「趙佳」さん(2009年卒)中国の四川省出身で私が図書

館に勤務している時、よく館を利用していた学生でした。今年の4月から私自身が自己研鑽のため進学する桜美林大学大学院に行った際、偶然お会いし先輩後輩が逆転?するよううなことがありました。後で伺ったところ、大学院の口頭試問に無事合格され修了されたようです。進学された留学生の活躍をみることで、できました。ここには字数の関係で、詳しくは紹介できませんが、新潟県警察に採用され、最初の赴任地が柏崎署生活安全課で私自身の行政手続き(猟銃所持検査)で行った際、「私の先輩ですね。よろしく願いします。」と言われ恐縮しきりだったこと(汗)や、話題の会社経営(日本の女子高生の制服ファッション)をされておられる方など多様な卒業生がおられます。機会がありましたらまた紹介したいと思っています。

卒業生
皆々様
の、今後
益々のご
活躍をお
祈りいた
します。



学園祭にて

支部だより

本部の後押しを受けて、「上越リフレッシュ講座」が大成



上越支部事務局長
野本 宏之
(短15期)

昨年5月に校友会本部役員会が上越であり、あわせて「卒業生と市民のためのリフレッシュ講座」が企画されました。

上越支部では総会の際に、時流に合わせたテーマを探して講師を招き「文化講演会」をセットしています。もちろん参加者の懇親会は欠かせません。

そんな訳で絶好の機会とばかりに、本部片桐事務局長の助言と連携を図り、妙高支部にも呼び掛け両支部合同総会への運びとなりました。今回の好機に「新潟産業大学ここにあり」をPRしようと、当支部では新たな試みとして上越地域新聞2紙へ開催案内を掲載してみました。ねらいは功を奏したと判断しています。

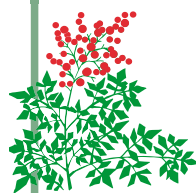


当支部役員会では会合の参加率を高めるために次のような方策をとっています。

①平成14年以降の校友会各種会合への参加者と本部運営会費納入者名簿を整備し、応援参加率の高い会員を中心に案内等を送付し、その返事を受けます。

②今回も役員が手分けしてそれぞれの仲間へ電話作戦を重ね参加者の呼びかけにつなげています。

すばらしかった北原保雄教授の「問題な日本語の氾濫」と題した講座に、総勢約100名が聴講しました。そのうち一般外来者が25名ほどに達



したことは実に意義あることでした。上越支部の特徴は、佐藤支部長の掛声で役員会が引き締まっていること、加えて昭和30年代後半に、新潟短期大学上越夜間教室が開設され、そこに学んだ当時の仲間達が地元にも多くおり支部校友会の横のつながりを広げていることです。

今後の課題は、校友会への「必要」と連帯感」をどのように高めていくかに尽きると思います。本部との連携を深め、母校・恩師を思い、校友会の輪を若年層へも広げていきたいと思っています。

妙高支部定期総会



妙高支部長
山岡 文夫
(短6期)

妙高支部が平成17年8月に設立されて以来第3回目の支部総会を、昨年5月29日に、直江津駅前・ホテルハイマートを会場に行われました。この総会は上越支部との共催により行いました。当日は本部から、石塚延栄会長、中村宏副会長、片桐健三事務局長、大学側から広川俊男学長を来賓として迎え開かれました。会員の参加は8名でした。議題としては、本年度活動報告・収支決算報告・



予算計画活動計画・役員改選等で原案通り承認されました。役員には新たに大10回卒業の池田雄一さんが選ばれました。活躍を期待しています。

今後の活動計画として、一、校友会本部の活動には、積極的に参加しよう。二、他支部との連携を密にし、支部活動を強化反映しよう。という二項目を承認しました。総会終了後、本部役員会、上越支部との合同による講演会、「問題な日本語の氾濫」講師・北原保雄先生を聴講しました。大変有意義なお話しでした。本部、上越支部との合同による支部総会を計画し実施された関係各位に大変感謝を致します。これからこのような合同による支部総会では、会議の効率を上げる意味でも良いのではないかと思います。

飯豊支部定期総会を終えて



飯豊支部長
吉田 富士雄
(短11期)

平成22年7月24日、石塚会長並びに片桐事務局長を迎え、支部総会が開催されました。今年こそ20名の出席を願っておりましたが、結局8名の出席、計10名での開催となりました。定例の報告の後、懇親会に入り和気あいあいの内に終了する事ができました。色々の話の中で少しでも支部の活気を得るために、「本部の方でも色々応援をするので、講演会でも、催物でも考えて下さい」との励ましの言葉がありました。

飯豊支部は県北に位置し、利便性に欠ける所もありますが、今後開催地等も考慮しなければならぬと思います。成功の成否は、会員相互の強い協力が必要です。

是非、若い会員の参加があれば幸いです。話は変わりますが「合縁奇縁」という言葉があります「人と人との間が和合するものかもしれないのもみな不思議な縁によるものであるということ」。私自身今まで全然交流のなかった、昔、父の友達であった人の子供と友達になっています。



校友会も世代を越えて同じ学校を出たという縁の中で相互の関係を深めたいものです。

酒蔵見学とグルメの旅



柏刈支部長
内山 和博
(短17期)

昨年6月に開催された支部定期総会で支部長に就任した内山です。

今後ともよろしく願います。ところで、当支部では各役員の皆様との日頃の交流会を目的に標記の旅を計画し開催しました。

開催日時は、平成22年9月18日土曜日。当日は天候もよく役員28名に参加を呼びかけた結果、12名の役員



木村茶道美術館にて

が参加しました。
旅の第1会場は、木村茶道美術館。当美術館には先輩である宮嶋文男さん(短8期)からお茶の話、飲み方作法をお聞きし、全員でお茶をいただきました。その後お茶の茶わんが高価な事を聞きびっくりしました。第2会場は、地震で大きな被害を受け復旧工事を行った原酒造の酒蔵見学でした。大きな酒蔵の最新の設備を見学しました。試飲会もあり、アルコール好きばかりで、飲んで買っていた人もいました。
最後は、笠島の潮月館でのグルメによる懇親会。時間も午後4時からおいしい料理においしいお酒をゆっくり2時間楽しみました。各役員との交流を深めていただきました。
午後6時過ぎに柏崎に向かいました。今後も支部活動のご協力をお願いします。

モンゴル留学生のふるさとを訪ねて

ツアー募集



ニイハオ 会員の皆様お元気でしょうか。

母校では毎年、多数の留学生が中国内モンゴル自治区のシリント（錫林浩特）から本学で学んでおります。

そこで、今年は留学生のふるさとへ訪問し友好を深めるツアーを企画致しました。内モンゴルは7月頃がベストシーズンと聞いております。広大な草原を羊や馬の群れをみながら遊牧民の生活を体感していただきたいと思います。

ぜひ、この機会にお仲間同士やご夫婦でのご参加をお待ちしております。



日時	月日	都市名	現地時刻	交通機関	スケジュール	食 事
						朝 昼 夕
1	7/20 (水)	快達くびきの1号 MAXとき312号 柏崎 長岡 東京 羽田空港国際線 7:46 8:16 8:45 10:28 11:30			山の手 モノレール 羽田空港発 羽田空港国際線 北京空港着 中国国際航空にて中国北京空港へ 入国手続後ホテルへチェックイン 北京泊 北京首都国際ホテルクラス	× 機内食 レストラン
2	7/21 (木)	北京市 シリント市 (錫林浩特)		専用車	北京より車にて草原や高原地帯を通過して留学生のふるさとシリントへ (約6時間位) 着後市内観光 シリント泊 シリント元和建大飯店クラス	ホテル レストラン レストラン
3	7/22 (金)	シリント市 (錫林浩特)	終日	専用車	シリント市内観光 現地交流大学との交流会 遊牧民の生活体験等 出来ればグールに泊まります シリント泊 シリント元和建大飯店クラス	ホテル レストラン レストラン
4	7/23 (土)	シリント空港 (錫林浩特) 北京空港 北京市内	9:35 10:40	国内線 CA1110 専用車	午前便にて北京へ戻ります 北京着後天安門広場 故宮 ショッピング等の観光を致します 北京泊 北京首都国際ホテルクラス	ホテル レストラン レストラン
5	7/24 (日)	北京空港発 羽田空港着	8:40 12:50	CA181	北京空港より帰国の途へ 羽田空港到着後入国手続を行いJRにてふるさと柏崎へ お疲れ様でした	ホテル又は弁当 機内食 ×
		モノレール 山の手 MAXとき331号 普通 羽田空港国際線 羽田空港 東京 長岡 柏崎 15:32 17:23 17:31 18:13				

※この日程表は、最も新しい資料に基づいて作成されていますが、交通機関の都合により発着時刻の変更が生ずることがあります。

¥138,000円+JR等国内交通費¥19,600円

●上記には羽田空港使用料¥2,000円・現地空港税、航空保険料約2,800円・燃油サーチャージ 2/1現在 ¥7,000円・中国国内線560円等は含まれません。別途お支払い願います。尚燃油サーチャージは2〜3ヶ月毎に変動致します。●1名一室追加料金 28,000円となります ●申込〆切日 6月15日 (水)

■お申し込み・お問い合わせは

(株)第一旅行サービス

〒945-0051 柏崎市東本町1-1-2

●TEL 0257-21-1551(代) ●FAX 0257-21-0087 ●携帯 090-3343-2189 ●E-mail: ftsjapan@kisinet.or.jp

担当 代表取締役 田中茂行(短大17回卒)

新潟産業大学に学ぶ学生達の活躍

柏崎市体育協会はその年に優秀な成績をあげ、柏崎地域の体育・スポーツの振興に功績のあった団体や個人に対し、毎年表彰を行っています。

今年も本学から、個人3名の方が表彰を受けました。表彰式は2月5日(土) 柏崎市産業文化会館で行われました。

【表彰された学生・個人】

■競技者賞

- 【個人】 ● 佐藤由香利 (ゴルフ部)
- 梅川 達矢 (空手道部)
- 宇佐美祐生 (アーチェリー部)

【表彰された団体・個人の主な成績】

クラブ名	大会名	部門・種目および大会出場者名(学年)		成 績
空 手 道 部	第36回北信越学生空手道選手権大会(5月)	個人男子組手	梅川達矢(経2) 小林匠(経2)	3 位 5 位
	第53回全日本大学空手道選手権大会(6月)	個人男子組手	梅川達矢(経2) 小林匠(経2)	出 場
卓 球 部	第58回春季北信越学生卓球選手権大会(5月)	男子シングルス	周陳忱(経2)	ベスト8
		男子ダブルス	横田将人(経4)、清水大輔(経1)	出 場
	平成22年度夏季北信越学生卓球選手権大会 兼 第77回全日本学生卓球選手権大会北信越地区予選(8月)	男子シングルス	周陳忱(経2)	ベスト16
		男子ダブルス	伊藤知玄(経4)、横田将人(経4)、長谷川憲輔(経4)、丸山誠(経3)、 鄭 然(経2)、清水大輔(経1)	出 場
		男子ダブルス	横田将人(経4)、周陳忱(経2)	出 場
		男子ダブルス	伊藤知玄(経4)、鄭 然(経2)	出 場
	第58回秋季北信越学生卓球選手権大会(11月)	男子団体	伊藤知玄(経4)、横田将人(経3)、長谷川憲輔(経4)、丸山誠(経3)、 鄭 然(経2)	出 場
		シングルス	周陳忱(経2)	ベスト8
		シングルス	伊藤知玄(経4)、横田将人(経4)、長谷川憲輔(経4)、丸山誠(経3)、 鄭 然(経2)、清水大輔(経1)	出 場
		男子ダブルス	横田将人(経4)、周陳忱(経2)	出 場
水 泳 部 ・ 男 子 (水 球 部 門)	2010年度関東学生水球リーグ戦(6~7月)	井上智史(経4)、大山剛史(経4)、高祖裕介(経4○)、千綿研二(経4)、徳江繁明(経4○)、仲村泰信(経4○)、秋元恵臣(経3○)、野一色健太(経2)、屋富祖達郎(経3○)、田中翔史朗(経2)、崎山裕哉(経2○)、金城徹大(経2○)、青藤渉(経2○)、吉里健龍(経2○)、森雄平(経2)、秋山晋之介(経1)、笠原脩平(経1)、鈴木雄也(経1○)、清水涼太(経1○)、柴原吉輝(経1○)、原田卓(経1)、広川宣秀(経1)、三井田誠(経1○)、米田航(経1)		2部優勝1部昇格
	第86回日本学生選手権水泳競技大会予選会【水球競技】(7月)	※ 出場者は学年の後に○印のある学生のみ		出 場
水 泳 部 ・ 女 子 (水 球 部 門)	第14回東日本水球リーグ戦(7月)兼全国女子東日本地区予選 第27回全国女子水球競技大会最終予選会(8月)	岸野典子(経3)、水科彩香(経3)、吉田雅美(経1)		2部4位 出 場
男子バレーボール部	第32回春季信越大学バレーボール大会(4月)	高橋仁志(経4)、江向祐太(経3)、井上貴志(産4)、小柳慎太郎(経3)、田村武(経3)、阿都沁夫(アドチンフ)(経3)、松田直也(経2)、相澤尚哉(経1)		出 場
ライフセービング部	第23回全日本ライフセービング種目別選手権大会(6月)	2kmビーチラン	田辺康洋(経4)、今井俊介(経1)、小山博樹(経1)	出 場
		ビーチフラッグス	安澤勇次(経2)、内山純太(経2)、大滝雄一郎(経1)	
		ビーチスプリント	安澤勇次(経2)、内山純太(経2)	
		サーフレース	大滝雄一郎(経1)、大野翔平(経1)	
	第25回全日本学生ライフセービング選手権大会(9月)	1km×3kmビーチリレー	田辺康洋(経4)、今井俊介(経1)、小山博樹(経1)	出 場
		CPRコンテスト	安澤勇次(経2)、今井俊介(経1)	
		ビーチフラッグス	安澤勇次(経2)、内山純太(経2)	
		ビーチスプリント	安澤勇次(経2)、大滝雄一郎(経1)	
	第36回全日本ライフセービング選手権大会西日本予選会(9月)	ボードリレー	田辺康洋(経4)、安澤勇次(経2)、小山博樹(経1)	予選通過
		サーフレース	今井俊介(経1)、大野翔平(経1)、小山博樹(経1)	
女子バレーボール部	第32回春季信越大学バレーボール大会(4月)	2km ビーチラン	田辺康洋(経4)、今井俊介(経1)、小山博樹(経1)	予選通過
	第41回北信越大学男女バレーボール選手権大会(5月)	ビーチフラッグス	安澤勇次(経2)、内山純太(経2)、小山博樹(経1)	
	第33回秋季信越大学バレーボール大会(10月)	ビーチスプリント	安澤勇次(経2)、内山純太(経2)、今井俊介(経1)、大滝雄一郎(経1)	
	第58回秋季北信越大学男女バレーボール選手権大会(10月)	サーフレース	大滝雄一郎(経1)、大野翔平(経1)	
	関東女子アマチュアゴルフ選手権予選(4月)	2km ビーチラン	今井俊介(経1)	
ゴ ル フ 部	関東女子アマチュアゴルフ選手権決勝(5月)	ビーチフラッグス	安澤勇次(経2)	出 場
	第48回関東女子学生ゴルフ選手権(8月)	ビーチスプリント	安澤勇次(経2)、大滝雄一郎(経1)	出 場
	全日本学生室内アーチェリー個人選手権大会(2月)	個人	佐藤由香利(経2)	20 位
アーチェリー部 (同 好 会)	第32回北信越学生アーチェリー対抗戦(4月)	リカーブ・男子個人	出場	出 場
	第30回北信越学生アーチェリー個人選手権決勝ラウンド(8月)	リカーブ・男子個人		4 位
	第30回北信越学生アーチェリー個人選手権決勝ラウンド(8月)	リカーブ・男子		優 勝
	第30回北信越学生アーチェリー個人選手権大会(9月)	リカーブ・男子		3 位
	第49回全日本学生アーチェリー個人選手権大会(9月)	リカーブ・男子		59 位
	第20回A.J.S.A.F.Cup決勝ラウンド(9月)	リカーブ・男子		14 位
	第65回国民体育大会個人予選(10月)	リカーブ・成年男子		56 位
	第65回国民体育大会団体(10月)	リカーブ・成年男子		19 位
	北信越室内アーチェリー選手権大会(11月)	リカーブ・成年男子		2 位
	北信越学生アーチェリー室内個人選手権(12月)	リカーブ・男子		出場予定

新潟産業大学の就職状況 (就職資料より)

2010年度 就職行事 拝見 ■



●春学期日常公務員講座【平成22年4～6月】



●就職セミナー3 (実践的就活方法)【平成22年9月】



●TOEIC講座【平成22年10月～平成23年2月】



●メーキャップ講座【平成22年10月】



●就職合宿研修会【平成23年2月】



●就職激励会【平成23年2月】

平成23年3月卒業予定者就職速報！

平成23年1月末日現在

1月末日現在の内定状況は下表のとおりで全体の内定率 60.0%です。

1月末日現在		経済学部			産業システム学部			学部合計		
		男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	合計
今年度	内定率(%)	61.0%	72.2%	63.6%	25.0%	—	25.0%	56.7%	72.2%	60.0%
	内定者数	36	13	49	2	—	2	38	13	51
	上場企業内定率(%)	16.1%	8.3%	14.0%	0.0%	—	0.0%	15.2%	8.3%	13.3%
	上場企業内定者数	5	1	6	0	—	0	5	1	6
	就職希望率(%)	69.4%	85.7%	72.6%	40.0%	—	40.0%	63.8%	85.7%	67.5%
	就職希望者数	59	18	77	8	—	8	67	18	85
卒業予定者数		85	21	106	20	—	20	105	21	126

注1：外国人留学生を除く

注2：内定率(%)＝内定者数÷就職希望者数

注3：就職希望率(%)＝就職希望者数÷卒業予定者数

注4：上場企業内定率(%)＝上場企業内定者数÷{全内定者数－(公務員合格者数＋個人経営家業内定者数)}

事務局だより

今冬も昨年に続き記録的な大雪となり、各地で被害が続出しています。世界各地でも異常気象による被害が出ています。日本経済も、いまだデフレ脱却と景気の本格回復にはほど遠く、就職戦線は大氷河期といわれる中で非常に厳しい状況が続いております。

一方、本学では県外大学の攻勢によって定員確保は厳しい状況にありますが、地元からの評価が得られるよう新たな改革へ向け努力されています。

校友会も、昨年は北原保雄新潟産業大学客員教授による講演会を開催し、大学関係者や多くの市民の方から聴講を頂きました。今年も大学および地域との連携を更に強化するため、地元、柏崎で交友会員ばかりでなく市民からも参加して頂き、講演会を実施致しますので、多くの会員、市民の方の参加をお待ちしています。

ところで、校友会では、ホームページを開設していますので、新入会員のみさんには、自分の所属支部をご確認下さい。所属支部の行事には是非参加して頂き、交流の輪を広げてもらうことを願っております。

平成22年度の動き

◇本部定期役員会 (5月上越市)

決算、予算、事業報告、事業計画を審議承認

卒業生と市民のための講演会

(講師：北原保雄氏)



◇支部長、事務局長会議 (11月長岡)

◇新年度事業計画、及び予算会議 (23年3月柏崎)

◇各支部総会の開催は次のとおり
支部総会 ※上越 (5月上越市)

※妙高 (5月上越市)

※柏刈 (6月柏崎市)

※飯豊 (7月新発田市)

◇職域、同期会の開催は次のとおり

※短9期会 (9月湯沢)

※短12期会 (6月柏崎)

※久味山会柏刈有志の会 (7月柏崎)

※新潟産大16期会 (8月長岡)

※専1期会 (11月寺泊)

平成23年度予定される動き

◇本部定期役員会 (5月柏崎)

◇青年部長会議 (7月柏崎)

◇支部長、事務局長会議 (10月長岡)

◇支部総会の開催予定

※北陸 (5月)

※魚沼 (5月)

※柏刈 (6月)

※東海 (7月)

※佐渡 (9月)

※県央 (9月)

※関東 (9月)

※新潟 (10月)

※長野 (12月)

◇職域、同期会の開催予定

※久美山会柏刈有志の会 (7月)

※短16期会 (10月)

※専1期会 (11月)

この他予定されている会合があります。たら本部事務局までご連絡下さい。

◇本部事務局開局日：月、火、木、金の各曜日 10時～15時まで

〒945-1393

柏崎市軽井川4730

新潟産業大学校友会事務局

TEL 0257-24-8444

FAX 0257-24-8444 (直通)

E-mail: seitou_h@ada.nsu.ac.jp

編集後記

柏崎・刈羽支部の酒蔵見学記が載っている。美酒を醸すするには冬季に仕込む「寒造り」が最適と上越出身、文化勲章受章者・醸造学者坂口謹一郎はいつている。

(新潟日報抄11/21より)

各支部総会が低迷する中、必死で工夫・改善している支部もある。合同総会・見学研修者手との交流など世代交代の大切な時期。

新潟県内から春選抜に2校出場の快挙。あきらめず、ひらむきにそして新しい発想、奇抜なアイディアなど取り入れ挑戦したい。

小栗俊郎 (短11期)

ふる里柏崎・刈羽「風のいろ」はいつもあなたに……。



柏崎地方の豊かな歴史的・文化的地層を掘り起し、今、柏崎で展開されている優れた文化活動を掲載した文芸雑誌です。

「風のいろ」第4号

頒布価格1000円。

ご希望の方、文化協会事務局

TEL FAX 0257 (32) 2190